

甘味資源作物生産性向上緊急対策事業  
かんしょ生産性向上緊急支援事業  
(でん粉原料用かんしょ産地対策事業)

事業実施計画書

事業実施年度  
事業実施主体  
県・市町村名  
地 区 村 名

令和 年度

第1 事業実施地区におけるでん粉原料用かんしょ等に係る現状、課題、取組内容

1 現状値

かんしょ作付面積：	ha	うちでん粉原料用：	ha	うち焼酎用：	ha	うち青果用：	ha
-----------	----	-----------	----	--------	----	--------	----

2 課題、取組内容

--

第2 事業計画総括表

事業実施 主体名	成果目標	受 益		事 業 項 目	事業内容及び事業量 (規格、台数、面積等)	総事業費	負担区分			完了年月日	備考
		戸数	面積				国庫補助金	事業実施主体	その他		
	作付面積を 1%以上増加  10a 当たり労働時間を10% 以上削減  10a 当たり収 量を2%以上 増加  3月及び4月 植えの作付面 積を1%以上 増加	【目標年度】 ( 年度) 戸	【目標年度】 ( 年度) ha	「こないしん」の生産 拡大	本ぼ作付予定面積          ha	円	円	円	円		
合 計											

- (注) 1 「備考」の欄については、総事業費に対する国庫補助金の割合を記入すること。  
 2 「備考」の欄に、仕入れに係る消費税相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇円 うち国費〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記載するとともに、同税額を減額した場合には合計の欄の備考の欄に合計額（「除税額〇〇円 うち国費〇〇円」）を記入すること。  
 3 「負担区分」の欄については、国庫補助金以外からの拠出があった場合や、地方公共団体等からの補助があった場合には、その金額を事業実施主体及びその他に記載し、具体的な内容を「備考」の欄に記入すること。

### 第3 成果目標の設定

成果目標				
目標値 (複数選択の場合は 行を追加)	現状(令和 年度) :	目標(令和 年度) :	増減率 :	%減少又は増加
事業評価の検証方法 (現状値及び目標値 の算出方法)				
ポイントの合計	成果目標ポイント	特別加算ポイント	加算ポイント	合計

- (注) 1 「目標」の欄については、公募要領第4の1に掲げる成果目標を記入すること。  
 2 事業の目標年度は事業年度の翌年度とする。  
 3 「目標数値」の欄については、具体的な目標数値を記入すること。なお、現状値については、原則、直近のデータとする。  
 4 「事業評価の検証方法」の欄については、具体的な検証方法を記入すること。

### 第4 事業実施主体の概要

名称 (設立年月日)	所在地	構成員	
		氏名	所属・職名

### 第5 事業費の積算根拠

事業項目	積算根拠	備考(添付書類の番号等)
「こないしん」の生産拡大		

第6 関係する県、市町村からの意見又は連携状況

--

第7 経費の配分及び負担区分

区 分	総事業費 (A) + (B) + (C)	負担区分			備考
		国庫補助金 (A)	事業実施主体 (B)	その他 (C)	
かんしょ生産性向上緊急支援事業	円	円	円	円	
合 計					

(注) 「備考」の欄は、仕入れに係る消費税相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇円 うち国費〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記載するとともに、同税額を減額した場合には合計の欄の備考の欄に合計額（「除税額〇〇円 うち国費〇〇円」）を記入すること。

第8 収支予算（又は精算）

1 収入の部

区 分	本年度予算 (又は本年度精算額)	前年度予算 (又は本年度予算額)	比較増減		備考
			増	減	
1 国庫補助金	円	円	円	円	
2 その他					
合 計					

2 支出の部

区 分	本年度予算 (又は本年度精算額)	前年度予算 (又は本年度予算額)	比較増減		備考
			増	減	
かんしょ生産性向上緊急支援事業	円	円	円	円	
合 計					

第9 添付資料

- (1) 事業実施主体の定款、寄附行為等主に営む事業内容が確認できる書類及び収支予算（又は収支決算）
- (2) 事業費の積算根拠添付資料
- (3) その他九州農政局長が必要と認める資料